

Tachibana Being vol.95

特集 本気で学べば、本当に楽しい!

- 02 世界で学び、成長するたちばな生
- 05 ゼミ訪問
企業研究の成果を
海外でプレゼンテーション!!
- 06 広がり深まる学生の学び
- 08 学生がレポート! Campus Search
- 10 サークル & ボランティア
- 12 新入生へのメッセージ



世界で学び、成長するたちばな生

Let's Challenge!

京都橋大学ではこれまで、多くの学生が多様な留学制度を利用し、海外留学に参加しています。語学習得や異文化への好奇心、新しいことへのチャレンジは、人を大きく成長させてくれます。世界で学んだ学生たちの声をお届けします。



橋向 真実 さん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科 新3回生

海外インターンシップ

- ◆研修先：ニュージーランド
- ◆期間：8月中旬から約1ヵ月間
- ◆実際に働くことで、国際人として活躍する力を養います。

オー克兰ドの魅力を発信！

大学在学中に海外で長期間過ごしてみたい、2回生のうちにインターンシップも経験したい。その気持ちから、海外インターンシップへの参加を決めました。大学で観光を学んでいることもあり、就業先は、実践的な業務を経験できる旅行会社を希望しました。

留学先に選んだニュージーランドでは、観光に対する考え方や文化的な違い、また、ニュージーランドの人たちから見た日本はどのように映っているのかを知りたいと思いました。

1週間の語学研修の後、派遣先のH.I.S.オー克兰ド支店で3週間の就業体験を行いました。業務内容は、旅行の送迎手配やインターン先のブログやフェイスブックの更新、電話対応、eチケットの発券、POP作成などです。力を入れたのは、毎日のSNSの更新です。読む人が、オー克兰ドに行ってみたいと思える魅力が伝わる記事を書くようにしました。これらの業務を通して、自分の表現で発信することが好きだと気づくことができました。

海外経験で新しい世界を知る

アルバイトの経験しかなかったので、最初は正社員の方と同じ業務



かみむら 上村 祐里香 さん
現代ビジネス学部
経営学科 新4回生

海外留学プログラム SAP

- ◆研修先：カナダ
- ◆期間：9月から半年間
- ◆国際英語学科と経営学科対象の留学プログラム。海外で通用する英語力に加え、国際人として活躍できる知識や感覚も養います。

ポジティブな姿勢と行動が大切！

異文化の理解をより深めたい、英語力を上げたいと考え、留学を決意。カナダのオカナガン大学で半年間学びました。

留学当初は、先生やほかの留学生の話す英語のスピードについていけず、準備不足を感じる毎日でした。自分から声をかけることができずにいたのですが、ホストファミリーがよりそってくれたおかげで、ゆっくりですが話をするようになり、理解できるようになりました。一番大きかったのは、同大学に通うベトナム人留学生との出会いです。英語を学ぶ大切さ、伝え方など、いろいろと教えてもらいました。彼女とずっと話したいという気持ちがモチベーションになっていましたね。また、単語の予習を丁寧にすることで皆のスピードにもついていけるようになりました。それからは、授業のディスカッションにも積極的に参加するようになり、友人もたくさんできました。



ホストファミリーと。

授業の場でボランティア活動があるので、教会で現地の人と一緒に食事を作ったり、着物の着付けや茶道などの日本文化を伝えました。この活動を通して異文化交流の素晴らしさを実感することができました。

留学を終えて、さらに英語のスキルアップをしたいと思っています。目的意識をもち、しっかりと勉強を続けていきたいです。



オー克兰ドの牧場にて。



ホストファミリーと。

を行うことに戸惑いを感じましたが、積極的に社員の方に声をかけ、わからないことは質問することを心がけました。ただ、自分の話す英語で伝えたいことが相手に正しく伝わっているのかどうか不安でした。そんな私の支えになってくれたのがホストファミリーです。ホストファミリーとの会話では、ゆっくり話してもらえようようお願いをしました。また、私自身も相手に伝わるようゆっくり話すように心がけました。私の話を最後までしっかりと聞いて、理解しようとしてくれた対応がとてもうれしかったです。相手に自分の考えていることが伝わるという経験が英語力の向上につながったと思います。

海外インターンシップでは、たくさんの方に気づくことができました。物事に対する興味の範囲を広げることで、自然に知りたい、学びたいと思うようになりました。今後は国内外関係なく、興味の幅を広げていきたいです。

留学先での語学習得や海外経験は、新しい世界を知ることにつながります。その国でしかできない経験や人との出会いがあり、そこから得るものはたくさんあります。行って後悔することはないと思うので、興味がある人は挑戦してほしいですね。



山本 雪菜 さん
国際英語学部
国際英語学科 新2回生

夏期中国語研修

- ◆研修先：台湾
- ◆期間：8月に約3週間
- ◆夏期休暇中に実施する中国語の語学研修。フィールドトリップで現地の人たちと交流を深めます。

英語と中国語の語学力向上をめざす

大学では英語と中国語を両立して学びたいという目標をもって入学しました。2回生後期からは英語力を上げるために1年間留学(海外留学プログラムSAP)をする予定です。その前に、海外生活を経験してみたいと思い、中国語研修に参加しました。

淡江大学での授業は難しかったですが、ゲーム形式で楽しみながら学ぶ時間もあり、前向きに取り組めました。クラスメイトから「わからなくてももっと発言すればいいよ」と言われたことで、自発的に話せるようにもなりました。また、台湾の文化を学び、体験する授業もあって、楽しかったです。学生寮で同室になったカナダ人留学生とも徐々に打ち解けて、英語と中国語で会話をし、交流を深めました。休日にはクラスメイトたちと一緒に食事や観光に出かけ、中国語でオーダーしたりしました。通じたときはうれしかったですね。帰国後、京都を訪れる中国人観光客の会話が、少しですが理解できるようになりました。



修了式にて。

自分には無理だと思ついても一歩踏み出すことが大切です。将来は観光関連の仕事に就くことを目標に、さまざまなことにチャレンジしていきたいです。



武藤 朋実 さん
文学部
歴史遺産学科 新3回生

春期海外体験プログラム

- ◆研修先：台湾
- ◆期間：3月に5日間
- ◆日本企業見学や協定校の大学生との交流、博物館の見学など海外が初めての人向けのプログラムです。

体験プログラムで学習意欲が向上

初めて海外に行くことに不安があり、大学の体験プログラムに参加しました。出発までに、事前学習や現地のことばを勉強していきました。台湾での5日間はとても楽しく、有意義なものでした。プログラムには、日系企業の見学や実践大学の学生との交流、博物館の見学などがあり、個人の旅行では経験できないことがありました。現地学生との交流では、クイズ形式で台湾を紹介してもらうなど、楽しい時間を過ごしました。現地の人は親切で友好的。観光地で現地の人に話しかけられたときに、ことばが通じたのがうれしかったですね。

台湾での経験を経て、もっと語学学習を頑張りたいという気持ちが高まり、中国への交換留学生に応募し、選ばれました。2月末から1年間、西北大学で学ぶ予定です。中国語については、台湾から帰国した直後から本格的に勉強を開始しました。京都橋で学んでいる中国人留学生との交流や、HSKという中国語の検定試験を通して、語学力を上げていきます。



龍虎塔にて。

んあり、歴史遺産を学ぶ人間にとっては憧れの地です。中国語を習得するのはもちろんのこと、現地にある仏像を見に行ったり、仏教美術の勉強もしたいと考えています。



白川 元晴 さん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科 新4回生

夏期韓国語文化研修

- ◆研修先：韓国
- ◆期間：8月に約3週間
- ◆夏期休暇中に実施する韓国語の語学研修。韓国文化についても理解を深めます。

聞く力も話す力も格段にアップ！

中学生の頃から韓国の音楽に興味があり、大学に入学してからずっと韓国語の勉強をしてきました。ヒアリングとスピーキングを向上させたいと思い、韓国語文化研修に参加しました。慶熙大学を選んだのは、トウミという留学生をサポートしてくれる現地学生のチューター制度が充実していると聞いたからです。

留学当初は、先生の話も聞き取れず、話すことも難しかったです。会話に慣れるためにも、すぐにトウミ制度を利用しました。紹介されたトウミは、とても親切な人で、いろいろな場所に案内してもらったり、日本語を勉強している別の現地学生を紹介してもらいました。彼らとのコミュニケーションを通じて聞く力、話す力が身についたと思います。私を担当してくれたトウミが、韓国語しか話せなかったことが、かえって良かったのかもしれません。他



修了式にて。

国の留学生と過ごす中で実感したのは、彼らの勉強意欲と語学力の高さです。自分も負けていられないと刺激を受けました。帰国して実感しているのは、ヒアリング力の向上です。韓国のドラマや歌が字幕なしでも理解できるようになりました。さらに向上するように学んでいきたいです。

ゼミ訪問

経営学科 平尾毅ゼミ

企業研究の成果を海外でプレゼンテーション!!

企業分析力を身につけ、アウトプットの機会を創出

このゼミの専門は「イノベーション・シナジー・マネジメント」という経営学の分野です。経済価値を創出する新しいビジネスやモノづくりを生み出すためのマネジメントについて研究しています。その一環として毎年行っているのが、企業研究と研究成果のプレゼンテーションです。ゼミ生たちに日本のグローバル企業についての調査研究を行ってもらい、成果を韓国、台湾、タイいずれかの大学で発表してもらっています。2018年度は9月に3回生が韓国ソウルの淑明女子大学を訪問し、5人1組の3チームに分かれてプレゼンテーションを行いました。

ゼミ生たちは、2回生後期から「チーム」ごとに選んだ企業の財務データから経営課題を抽出して把握するという作業を徹底して行います。そして、マーケティングや経営戦略論の知識などを活用して改善案を考え、私や同期生、上回生のアドバイスを受け、さらに

ブラッシュアップします。そして、チーム内で助け合いながら案をまとめ、最終的には資料を英訳してプレゼンに臨むのです。ゼミ生たちが担うのは、企業研究だけではなく、旅程の計画や現地及び現地大学の調査等も分担して行なぐ、ゼミの運営にも主体的に携わります。

ゼミの目的は二つ。一つは企業分析の技能を身につけてもらうと同時に、それをアウトプットする機会を設けることです。二つ目はグローバル化が進む社会において、ゼミ生の海外ネットワーク構築の力になるということです。

今回の海外経験を経て、ゼミ生たちもまた、積極性や自主性において大きく成長したと感じています。今後の卒業研究や社会で大いに活かしてもらいたいと思います。



淑明女子大学でのプレゼンの様子①。



淑明女子大学でのプレゼンの様子②。



ゼミ生の集合写真。

チャレンジすることが大切!

平尾ゼミのモットーは「よく学び、よく遊ぶ」。大学生として専門分野を徹底的に学ぶことはもちろんですが、それだけでなく学内外でさまざまな経験を積んで視野を広げたり、人とのつながりを持ったりすることも大事です。ゼミ生たちには、さまざまなことにチャレンジしてほしい。失敗も成功も必ず自分の成長につながりますからね。



現代ビジネス学部
経営学科
平尾 毅 教授



竹下 彩乃 さん
現代ビジネス学部
経営学科 新4回生

私たちのチームが選んだ企業は、スポーツ用品メーカーのミズノです。財務データを調べ、収益性と成長性を分析して、経営戦略の問題点の抽出から、競合の動向も踏まえ改善案を提案しました。メンバーの5人全員が全体像を把握できるようにと、あえて役割分担はしませんでした。チームで成し遂げた達成感は大きかったですね。勉強になったのは、韓国の学生の積極的な姿勢です。質問も多く、鋭い指摘もあり、もっと頑張ろうという気持ちになりました。私は将来、企業の経営戦略に携わる仕事をしたいと思っていますので、このゼミで学んだことを活かしていきたいです。

現代ビジネス学部経営学科の平尾毅教授のゼミでは、ゼミ生たちが企業研究に取り組んでいます。驚くべきは、研究成果を発表する場所が海外であるということです。その目的や日々の取り組み、そして、学生に期待することなどについて平尾教授に伺いました。

＼京都市から表彰！／ げんKids★応援隊



藤居 芽衣 さん
発達教育学部
児童教育学科 新3回生

子どもたちに安心して楽しく遊べる時間を

「げんKids★応援隊」は、児童教育学科の有志の学生が活動するボランティア団体です。2008年に結成し、現在は200人ほどの学生が参加しています。大学がある京都市山科区の子どもたちを対象にさまざまなイベントを開催しています。イベントの企画考案から運営、広報活動まで、すべて自分たちで行います。学内企画では月に1回子どもたちと一緒に昔の遊びや工作などを行っています。好評なのが7月に行うビニールプールを用意しての水遊び。毎年100人ほどが参加してくれます。イベントを企画・運営するうえで、一番気を付けているのは、安全面です。ケガをさせない、子どもを一人にしないようにしています。学外での活動は、近隣の小学校でのキャンプのお手伝いや夏祭り、地蔵盆の参加など地域からの依頼も増えてきています。保育士をめざす私にとって、1回生から子どもたちと関われるこの活動はとても良い経験になります。2回生の模擬保育の授業では、子



げんKids★応援隊のメンバー。

どもたちとのやり取りがそのまま活かされたこともありました。昨年、これまでの活動が評価され、京都市から「京都市はぐくみ憲章実践推進者」として表彰されました。これからもより多くの人に知ってもらい、活動内容をさらに充実させていこうとメンバー全員が話しています。

信頼関係を築くための コミュニケーション能力を磨く

「京都きっず」とは、京都市下の小学3年生から優れた資質のあるスポーツ選手を発掘・育成しているという府のプロジェクトです。理学療法学科では子どもたちの体力測定や身体機能評価のサポートをしています。

10月28日に行われたリサーチプログラムではマシンを使ってケガへの耐性やトレーニング効果の確認を目的とした筋力測定を行いました。事前にマシンの操作方法についてレクチャーを受け、コミュニケーションを繰り返して本番に臨みました。本番では、簡潔でわかりやすい説明を心がけました。測定するマシンを前にして、子どもたちも緊張するので、専門用語は使わず、測定に必要な動きをしてもらうごとに説明する方法をとりました。すると理解も早く、スムーズな測定をすることができました。回数を重ねるにつれ、子どもたちの理解度や性格に合わせた説明もできるようになりました。

理学療法学科では高齢者向けの体力測定会に参加する機会もあります。子どもたちには、緊張をほぐすためにフランクに話しかけたりしますが、高齢の方には節度が求められます。この世代の人であっても臨機応変に対応できるコミュニケーション能力が必要で、相手との信頼関係を築くことが大切です。授業だけでなく、学外で活動する機会も多く、目から積極的に行動することで培った力は将来、臨床で活かせると思います。



京都きっずのリサーチプログラム実施の様子。

＼成長を実感！／ 京都きっずの リサーチプログラム



永岡 千紘 さん
健康科学部
理学療法学科 4回生

多彩なフィールドで活躍！

広がる深まる 学生の学び

教室やキャンパス内にとどまらず、さまざまなフィールドで活躍して成長する学生を紹介。チャレンジ精神いっぱいの先輩たちです。

救急救命学科では、1・2回生全員が京都マラソンの救護ボランティアとして参加しています。私は救護ボランティアには、今年で3年連続の参加になります。主な活動は、AEDを持ち、2人1組になったの沿道でのランナーの見守りや傷病者への対応、ゴール地点での救護サポートです。沿道では、救急隊や救急救命士・看護師の救護ボランティアチームなどとも連携して万一の場合に備えています。今までに大きな事故はなく、脚がつった人の救護をたくさん経験しました。ただ、過度に私たちが接触するとランナーは失格になるので、軽症であれば、励ましの声をかけて、できる限り続行してもらうようにしています。

また、ほかのランナーに対しても、体調に目を配りながら、モチベーションをあげてもらえるような声かけをするように心がけています。さまざまな人と接し、連携、協働できるこの活動は、貴重な経験になっています。



昨年の救護ボランティアの様子。

観光資源と史実をベースにした 消費増進プランを提案！

2018年8月、福井県の大野市主催のコンテストで、私たち都市環境デザイン学科の福井ゼミ生3人の提案が優秀賞を受賞しました。このコンテストは、市外に住む学生が魅力ある観光プランの提案をするものです。大学専門学校の部には全国から30のプランが提案され、一次審査を通過した3チームは3日間の市内フィールドワークとプレゼンテーションを行い、評価していただきました。

私たちのテーマは「Carving OCHA Project〜大野にお茶を根付かせよう〜」。大野が昔から水に恵まれた土地であること、大野の街並みをつくった人物が茶人としても有名な史実をベースにした企画です。観光地で来訪者にお茶を振る舞うとともに、新たに茶そばやお菓子などの土産物を作って売り出し、消費増進につなげようと考えました。

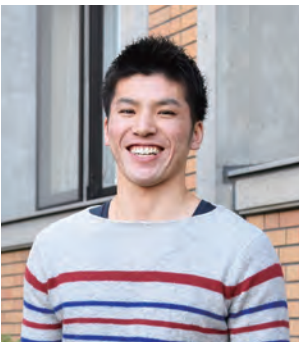
企画完成までは試行錯誤の毎日でした。集めた情報を皆で精査して骨子を作りました。書類審査後、消費額のアップという点が弱いという指摘を受け、フィールドワークを通して改善しました。それは、新たに開設される道の駅などでお茶に関連する商品コーナーを設置するというものです。

コンテストに参加して、グループワークの楽しさや大切さを学びました。機会があればまた挑戦したいと思っています。



コンテストで受賞した福井ゼミ。

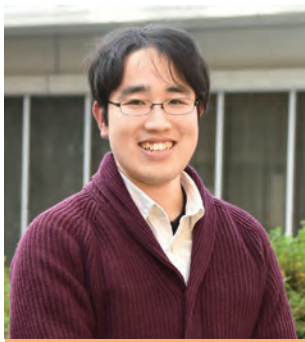
＼大活躍！／ 京都マラソン 救護ボランティア



渡部 陽太 さん
健康科学部
救急救命学科 新4回生

救急隊員に必要なスキルを学ぶ機会

＼優秀賞！／ 越前おおの観光 プロデュース



江村 誠史 さん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科
新4回生



LEARNING COMMONS
01

アクティブ・コモンズ

PCはもちろん、プロジェクターやスクリーンなど最新のICT機器を備えた、グループ学習エリアです。多種多様な活動に活用できる汎用性の高いスペースです。プレゼンテーションの練習に利用する学生も多いです。



学生がレポート!

Campus Search

学生の学びを支える

ラーニング コモンズ

ラーニングコモンズは、学生が自由な発想でアイデアを出しあったり、創造的な学びを実践するための施設。グループ学習やプレゼンテーション練習、情報収集・発信などさまざまな用途に使用することができ、学生の自発的な学習スペースとして活用されています。

学生の元気を支える

たちばな グルメ

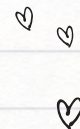
京都橋大学には、学生の毎日の健康を支える学食があります! ランチやディナーはもちろん、サークルの仲間や友人との憩いの場として、学習スペースとしても活用されている、3つのおすすめグルメスポットをご紹介します。

CAFETERIA
01



響友館食堂(響友館2階)

健康に配慮したおいしいメニューがたくさん! 定食や麺類、お惣菜、1グラム1.3円のサラダ・お惣菜バーが充実しています。100円の朝食セット「100円朝食」も提供しています。



Tachibana English Community (TEC) PCスペース

ICTを活用した言語のe-learningの学習に活用されるスペースです。英語、韓国語、中国語などの教材も充実しています。

LEARNING COMMONS
03



英語、中国語、韓国語の
ネイティブスピーカーの
教員や留学生と
昼食を食べながら気楽に交流する
Chatter lunch box も開催!

TECに隣接する 響友館ラウンジ

木の空間を暖色の照明が照らす、スタイリッシュで落ち着いたスペースです。



LEARNING COMMONS
04



セントラル・ コモンズ

3つのデジタルサイネージを備え、大学のさまざまな情報が発信される活動的な空間です。

アクティブ・コモンズと
TECには、私たちラーニング
アシスタントがいます。機器の利
用方法など困ったことがあれば、
気軽に声をかけてください!



LEARNING COMMONS
05



フォレスト・コモンズ

南側の山を背にし、広い前庭をもつ静かな環境下にある、100席を超える落ち着いた雰囲気学習スペースです。

LEARNING COMMONS
06



ラーニング&リサーチコモンズ

看護学部での学びの拠点、清優館2階にある研究・学習のためのラーニングスペースです。

LEARNING COMMONS
07



ヒルサイドコモンズ

2018年3月に竣工した新棟「啓成館」にある学習スペースです。

林 栄里香さん
健康科学部 心理学科 新4年生

CAFETERIA
03



クリスタルカフェ

都市環境デザイン学科の建築・インテリアコースの学生たちがデザイン提案を行ったおしゃれなカフェです。パニーニや週替わりのカフェごはん、手作りスイーツ、ドリンクなどが楽しめます。



CAFETERIA
02



ル・ビストロ (リパティホール2階)

人気メニューは日替わりの橋定食。一汁三菜がバランスよくセットになっています。毎日飽きず利用でき、健康に配慮したおいしいメニューを取りそろえています。



岡本 康太さん
健康科学部 救急救命学科 新3年生

サッカー部



文武両道！
誰からも応援される
チームをめざします！

早川 宙世 さん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科
新4回生



関西2部A昇格をめざして頑張っています。
メンバーは回生関係なく仲が良いので、厳しい練習も前向きに取り組んでいます。私自身、活動を通してリーダーシップや礼節などを学ぶことができました。サッカーは、人間性向上にもつながる素晴らしいスポーツです！

【2018年度成績】
関西学生リーグ2部B 8位
京滋リーグ2位

●活動日時	●主な活動場所	●部員数
火～金 7:00- 8:40	グラウンド、Jフリーパーク	60人
土 9:00-11:00		

女子バレーボール部



バレーを楽しみながら
練習しています！

自分たちも、見ている人も楽しくなるバレーをモットーに活動しています。練習メニュー向上やメンバーのモチベーションアップにつなげようと、意見交換を活発にしています。メンバーの考えや悩みを理解し、より良い部になるように努めています。現在は「リボーン＝再起」を掲げ頑張っています。ぜひ、見学に来てください！

【2018年度成績】
関西大学バレーボール連盟春季リーグ1部6位、秋季リーグ1部3位
全日本インカレベスト16

●活動日時	●主な活動場所
月・水～金 18:00-21:00	中央体育館
土・日 9:00-13:00 もしくは 13:00-17:00	●部員数 22人

上岡 梨乃 さん
健康科学部
心理学科
新4回生



吹奏楽部



誰からも愛される
吹奏楽部をめざしています！

吹奏楽コンクールをはじめ、定期演奏会や著名な音楽家とのジョイントコンサート、近隣施設のイベント参加、地域の中学校との合同コンサートなどで演奏しています。とにかく皆音楽が大好き！未経験の人も大歓迎です。メンバーそれぞれの個性と感性を大切に、誰からも愛される吹奏楽部をめざしています！

【2018年度成績】
京都府吹奏楽コンクール全賞

●活動日時	●主な活動場所	●部員数
火・水・木 18:15-20:15	清心館 733教室	49人
土 13:00-17:00		

亀谷 美友 さん
発達教育学部
児童教育学科
新3回生

バドミントン部



男女とも1部優勝を目標に頑張っています。皆が楽しめるサークルづくりを実践中。未経験の人でも楽しく活動ができるように、いろいろと工夫しています。私自身、大学でバドミントンの楽しさを再確認できました。大学生生活の最高の思い出を一緒に作りましょう！

【2018年度成績】
京都学生バドミントン京都リーグ
男子2部3位、女子2部5位

●活動日時	●主な活動場所
火 18:00-21:00	第2体育館、中央体育館
土 13:00-21:00	●部員数 60人

西村 哲 さん
健康科学部
心理学科
新3回生



バドミントンを
心から楽しめる
サークルです！

弓道部



京都有数の
強豪サークルです！

金子 夏暉 さん
文学部
歴史遺産学科
新4回生



●活動日時	●主な活動場所
火・金 18:20-20:00	弓道場
水 16:35-19:00	●部員数 33人
土・日 10:00-15:00	



弓道は、個人競技ではありますが、団体戦ではチームの結束力がなければ戦えません。心身が鍛えられるとともに、礼節やチームワークの大切さも学ぶことができます。活気にあふれるサークルです！凍とした緊張感と的を射たときの達成感を味わいに、ぜひ弓道場へ足を運んでください。

【2018年度成績】
京都府学生弓道選手権大会男子団体優勝
京都府学生弓道選手権大会女子団体準優勝
関西学生弓道選手権大会男子団体3位
全国大学弓道選抜大会男子団体ベスト8

ダンス部



友だちづくりにも
ぴったり！
大学デビュー
大歓迎♪

大学からダンスを始めたメンバーもたくさんいるので、未経験の人でも大歓迎！ヒップホップやロックなど7ジャンルあって、自分の興味があるジャンルを選べます。振り付けや音楽の編集も全部自分たちで行うので、作品をつくり上げるという充実感があります。学内イベントや学外イベントへの出演もしています。友だちづくりにもぴったりなサークルですよ！

【活動実績】
年4回学内イベント、SYMBOL京都に出演

●活動日時	●主な活動場所	●部員数
月・水・木・土 17:00-21:00	第2体育館、レッスンホール	100人

若林 秋音 さん
現代ビジネス学部
経営学科 新3回生



個性豊かに！アクティブに！ サークル & ボランティア

京都橘大学では、現在52のサークルや同好会、ボランティア団体が個性豊かでユニークな活動をしています(2019年2月現在)。学部・学科や回生を越えた仲間をつくるのが魅力です。興味のあるサークル、同好会、ボランティア団体が見つかったら、足を運んでみましょう。

サークル・ボランティア一覧(2019年2月現在)

居合道部	着物部
弓道部	写真部
京炎そでふれ！部	書道部
剣道部	吹奏楽部
硬式テニス部	箏曲部
サッカー部	美術部
自転車競技部	文芸部
準硬式野球部	放送研究部
女子バレーボール部	漫画研究会
ソフトテニス部	歴史学研究会
卓球部	和太鼓部
男子バスケットボール部	和洋菓子研究会
男子バレーボール部	アカペラ同好会
ダンス部	考古学研究会
軟式野球部	国際・文化交流同好会
バドミントン部	天文同好会
ハンドボール部	料理同好会
フットサル部	出版研究会
ラクロス部	医療・福祉研究会
陸上部	救急救命研究会
女子バスケットボール同好会	京都子ども守り隊 ～守るんジャー～
ボルダリングサークル	国際医療コミュニケーションサークル
裏千家茶道部	手話サークル
演劇部	スポーツリハビリテーションサークル
表千家茶道部	ピアカウンセリングサークル
音楽研究部	防災サークル

新入生へのメッセージ



学長
(2019年4月就任)
日比野 英子 教授

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
ようこそ京都橘大学へ、新しい仲間を心から歓迎します。京都橘大学は、文学部、国際英語学部、発達教育学部、現代ビジネス学部、看護学部、健康科学部の6学部のもとに13学科が編成されており、約4600名の学生が音羽山のふもとのキャンパスでもとに学び、サークル活動やボランティア活動にも取り組んでいます。学生同士や教員・職員など多様な人々との出会いと交流がみなさんの成長を促すことでしょう。4年間の学生生活が専門性の高い学問と社会に開かれた活動によって充実し、キャンパスのあちこちで信頼の絆が結ばれますよう、すべての教職員が皆さんを応援しています。さあ、あなたの大学生活第一歩を踏み出しましょう。



国際英語学部長
アングス・ノーマン 教授

Congratulations on your matriculation at Kyoto Tachibana University. 国際英語学部の開設から2年間で経過しました。学生に恵まれ、私たち教員も日々充実しています。今年度は1期生が留学から帰国します。彼らの成長を見るのが楽しみであり、新入生の皆さんの良き相談相手となることに期待をしています。これからしばらくは自学自習に追われる毎日になりますが、新入生の一人ひとりが学部の勢いに乗り、社会に評価される学部を皆で一緒につくっていきましょう。



文学部長
松浦 京子 教授

大学入学おめでとうございます。新しい門出を迎え期待に胸膨らむ皆さんに激励と期待の言葉を贈りたいと思います。
文学部での学びは、書物や古今の事物に親しみ、人と語り、課題を自ら発見し、熟考の末に解を見だし、それを発信するというものです。こうした研鑽を積んだ結果、4年後、しっかりと自分の足で立ち、物事を見極めて判断できる成熟した大人になっているはずです。これからの皆さんの奮闘を祈ります。



発達教育学部長
口野 隆史 教授

ご入学おめでとうございます。大学生活には多くの人との出会いがあります。同学部や他学部の人、クラブやサークルの人、他大学の人、OG・OBや社会人、外国の人、発達教育学部では実習先の可愛い子どもたちや指導の先生方、等々。なかでも大学生活で出会ってほしいのは、これまでとは違う新しい自分。他者との出会いを大切にしながら、ぜひ自分の知らない新しい自分に出会ってください。そして新たな京都橘大学の歴史を刻む人となってください。



現代ビジネス学部長
(2019年4月就任)
高山 一夫 教授

ご入学おめでとうございます。現代ビジネス学部では、変化の激しい現代のビジネス環境に対応し、活躍できる人材を養成することをめざしています。経営学科と都市環境デザイン学科の2学科において、企業経営、観光、文化、医療、情報、建築など、幅広い専門分野を学ぶことができます。企業等と連携した授業や演習形式の授業もあるので、自らテーマを調べ、考え、仲間たちと議論できる力を養ってください。皆さんの活躍に期待しています。



看護学部長
河原 宣子 教授

皆さんは今、入学という人生の分岐点に立っています。これから歩む学びの道は、決して平坦ではありません。なぜならば「生老病死という人生の岐路に立つ人々によりそうとはどのようなことか？」という正解のない問いに、看護学という視座から向き合う深く広い学びであるからです。しかし、この学びは皆さんに豊かな成長の証を刻んでくれます。だから、私たちは全力で皆さんの学びをサポートします。ようこそ、唯一無二の看護学の学び舎へ。



健康科学部長
村田 伸 教授

ご入学おめでとうございます。
健康科学部は、心理学科・理学療法学科・救急救命学科に、作業療法学科と臨床検査学科が加わり、心身の健康を科学する総合的な学部へと発展しています。専門性の異なる5学科ですが、それぞれの専門分野で研鑽を積み、健康科学部のテーマである「こころとからだの健康と臨床」について考えていきましょう。皆さんの力で、健康科学部をますます発展させてください。皆さんの創造力に期待しています。